

ブラックロック・USベーシック・バリュー・オープン

第53期 運用報告書(全体版)

(決算日:2024年10月21日)

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	無期限です。(設定日:1998年7月1日)	
決算日	4月20日、10月20日(ただし休業日の場合は翌営業日)	
運用方針	週小評価されていると考えられる米国の株式に投資し、値上がり益およびインカム収益を追求します。	
主要運用対象	子投資信託	【ブラックロック・USベーシック・バリュー・オープン】 USベーシック・バリュー・オープン・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	親投資信託	【USベーシック・バリュー・オープン・マザーファンド】 米国の普通株式を主要な投資対象とします。
組入制限	子投資信託	親投資信託への投資割合には制限を設けません。
	親投資信託	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	年2回の毎決算時(原則として4月20日、10月20日。休業日の場合は翌営業日。)に、原則として以下の方針に基づき、分配を行います。 ■分配対象額の範囲は、繰越分を含めた利子・配当収入と売買損益(評価損益も含みます。)等の全額とすることができます。 ■分配金額は委託会社が基準価額水準・市況動向、残存信託期間等を勘案して決定します。 ■留保益の運用については特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。 ※基準価額水準、市況動向等によっては分配を行わないことがあります。将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。	

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、当ファンドは上記の通り決算を行いましたので、期中の運用状況と収益分配金をご報告申し上げます。
今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

ブラックロック・ジャパン株式会社

〒100-8217 東京都千代田区丸の内一丁目8番3号

丸の内トラストタワー本館

運用報告書に関するお問合わせ先

電話番号: 03-6703-4300

(受付時間 営業日の9:00~17:00)

ホームページアドレス

www.blackrock.com/jp/

CONTENTS

子投資信託(決算日:2024年10月21日)

「ブラックロック・USベーシック・バリュー・オープン」

- ◇ 基準価額の推移
- ◇ 運用担当者コメント
- ◇ ファンド状況
- ◇ 資産状況

親投資信託(決算日:2024年10月21日)

「USベーシック・バリュー・オープン・マザーファンド」

- ◇ 基準価額の推移
- ◇ 運用担当者コメント
- ◇ ファンド状況
- ◇ 運用内容
- ◇ 資産状況

◇基準価額の推移

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額			(参考指数) Russell 1000 Value指数		(参考指数) S & P 500種		株式組 比率等	株式先 物組比	投資信託 受益証券 組入比率	投資信託 組入比率	純資産
	(分配落)	税込 分配金	期中 騰落率	(円換算ベース)	期中 騰落率	(円換算ベース)	期中 騰落率					
49期 (2022年10月20日)	円 32,073	円 0	% △ 2.1	208,494.82	% △ 1.9	554,199.37	% △ 4.0	% 98.4	% -	% 0.9	% -	百万円 33,388
50期 (2023年4月20日)	32,544	0	1.5	205,767.05	△ 1.3	560,527.70	1.1	98.4	-	1.1	-	28,905
51期 (2023年10月20日)	35,106	0	7.9	219,580.35	6.7	641,528.49	14.5	98.3	-	1.0	-	24,184
52期 (2024年4月22日)	41,968	0	19.5	259,400.00	18.1	768,927.96	19.9	98.3	-	0.8	-	24,981
53期 (2024年10月21日)	45,084	0	7.4	284,037.93	9.5	876,357.33	14.0	98.1	-	1.1	-	25,243

(注1) 基準価額は1万円当り。

(注2) 株式組入比率等には新株予約権証券を含みます。

(注3) 株式先物組入比率=買建比率-売建比率。

(注4) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率等」、「株式先物組入比率」、「投資信託受益証券組入比率」は実質組入比率を記載しています。

(注5) Russell 1000 Value指数(円換算ベース)及びS & P 500種(円換算ベース)は各指数に為替(三菱UFJ銀行仲値)を乗じています。

(注6) ラッセル・インデックスは、ラッセル・インベストメント・グループが公表している指数で、その商標および知的財産権はラッセル・インベストメント・グループに帰属します。「ラッセル」は、ラッセル・インベストメント・グループおよびその子会社の総称です。ラッセルはラッセル・インデックスの利用から生じる事業活動・サービスについて一切の責任を負いません。またこれらの情報は信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性および完結性を保証するものではありません。

(注7) S & P 500はスタンダード&プアーズ・ファイナンシャル・サービシーズLLCの登録商標です。

(注8) 純資産総額の単位未満は切捨て。

■当期中の基準価額と市況の推移

年 月 日	基準価額		(参考指数) Russell 1000 Value指数		(参考指数) S & P 500種		株式組入 比率等	株式先物 組入比率	投資信託 受益証券 組入比率
	騰落率	%	(円換算ベース)	騰落率	(円換算ベース)	騰落率			
(期首) 2024年4月22日	円 41,968	% -	259,400.00	% -	768,927.96	% -	% 98.3	% -	% 0.8
4月末	43,670	4.1	267,977.85	3.3	802,726.69	4.4	98.8	-	0.9
5月末	43,900	4.6	267,842.49	3.3	820,608.71	6.7	98.6	-	0.9
6月末	44,601	6.3	275,780.53	6.3	883,126.16	14.9	98.2	-	1.0
7月末	44,545	6.1	273,537.68	5.5	828,731.54	7.8	97.6	-	1.0
8月末	42,607	1.5	264,663.78	2.0	809,716.35	5.3	98.4	-	1.0
9月末	42,386	1.0	265,575.52	2.4	819,009.26	6.5	99.0	-	1.0
(期末) 2024年10月21日	円 45,084	% 7.4	284,037.93	% 9.5	876,357.33	% 14.0	% 98.1	% -	% 1.1

(注1) 基準価額は1万円当り。騰落率は期首比。

(注2) 株式組入比率等には新株予約権証券を含みます。

(注3) 株式先物組入比率=買建比率-売建比率。

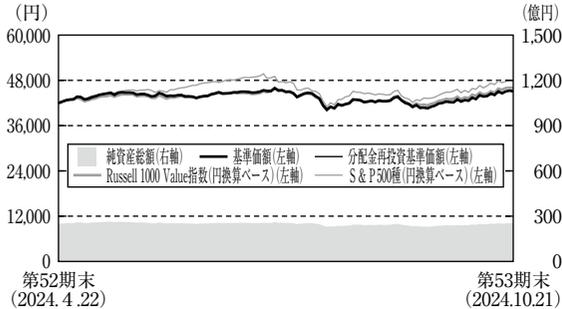
(注4) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率等」、「株式先物組入比率」、「投資信託受益証券組入比率」は実質組入比率を記載しています。

(注5) Russell 1000 Value指数(円換算ベース)及びS & P 500種(円換算ベース)は各指数に為替(三菱UFJ銀行仲値)を乗じています。

(注6) ラッセル・インデックスは、ラッセル・インベストメント・グループが公表している指数で、その商標および知的財産権はラッセル・インベストメント・グループに帰属します。「ラッセル」は、ラッセル・インベストメント・グループおよびその子会社の総称です。ラッセルはラッセル・インデックスの利用から生じる事業活動・サービスについて一切の責任を負いません。またこれらの情報は信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性および完結性を保証するものではありません。

(注7) S & P 500はスタンダード&プアーズ・ファイナンシャル・サービシーズLLCの登録商標です。

■当期中の基準価額等の推移について (第53期:2024年4月23日~2024年10月21日)



第53期首: 41,968円

第53期末: 45,084円(既払分配金0円)

騰落率: 7.4%(分配金再投資ベース)

- * 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したもののみを計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- * 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- * Russell 1000 Value指数(円換算ベース)、S & P 500種(円換算ベース)は当ファンドの参考指数です。
- * 分配金再投資基準価額および参考指数は、前期末の基準価額に合せて指数化しています。

◇運用担当者コメント

投資環境について

当期間、S & P 500指数は堅調な企業決算を背景に大きく上昇しました。特にヘルスケアと一般消費財セクターが好調でした。S & P 500指数構成企業の多くが、コンセンサス予想を上回る四半期ベースの1株当たり利益(E P S)を報告しており、強気な市場センチメントを支えました。また、緩やかに進むインフレ鈍化のデータを受けてFRB(米連邦準備制度理事会)が9月に50 b p sの利下げを実施したことも市場を下支えしました。一方で、8月に発表された雇用統計に軟化がみられ、失業率が4.3%に上昇したことで市場に景気後退懸念が広がりました。しかし、その後発表された底堅い経済指標を受けて、経済全体に対する見方は改善しました。米国の4-6月期のGDP成長率は前期比年率3.0%増に上方修正され、FRBが重視するインフレ指標のコアPCEデフレ率は、前年比で+2.6%と安定した数値となりました。市場の物色動向も広がりを見せ、年初に指数を牽引した大型テクノロジー銘柄以外にも上昇がみられました。セクター毎のパフォーマンスをみると、11のGICSセクターの内、10セクターが上昇しました。公益事業、REIT及び資本財セクターが上昇し

一方で、エネルギー・セクターのみが下落しました。当期間、Russell1000バリュアー指数の上昇幅はRussell1000グロス指数を6%あまり上回りました。

ポートフォリオについて

<当ファンド>

当期、「U S ベーシック・バリュアー・オープン・マザーファンド」を高位に組み入れた運用を行いました。

<U S ベーシック・バリュアー・オープン・マザーファンド>

当期は、コミュニケーションサービス、ヘルスケア及び金融セクターへの組入比率を上げた一方、生活必需品、資本財及び情報技術セクターの組入比率を下げました。

当期末においては、ヘルスケア、コミュニケーションサービス及び一般消費財セクターが組入高位、不動産、資本財及び生活必需品セクターが組入低位となりました。

(主なプラス要因)

- ・当期において、資本財、素材及び一般消費財セクターにおける銘柄選択が超過収益にプラス寄与しました。
- ・資本財セクターにおける特に専門サービス・サブセクターの銘柄選択がプラスに寄与しました。素材セクターにおける特に化学サブセクターの銘柄選択もプラス寄与しました。また、一般消費財セクターにおける特に大規模小売サブセクターの銘柄選択もプラス寄与しました。

(主なマイナス要因)

- ・生活必需品、ヘルスケア及び金融セクターにおける銘柄選択がマイナスに寄与しました。
- ・生活必需品セクターにおける特に生活必需品流通・小売りサブセクターの銘柄選択がマイナスに寄与しました。また、ヘルスケア・セクターにおける特にヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス・サブセクターに対する配分判断もマイナス寄与となりました。また、金融セクターにおける特に資本市場サブセクターの銘柄選択もマイナス寄与となりました。

基準価額の主な変動要因

当ファンドの基準価額は+7.4%上昇しました。当期、「U S ベーシック・バリュース・オープン・マザーファンド」が上昇したことがプラス要因となりました。

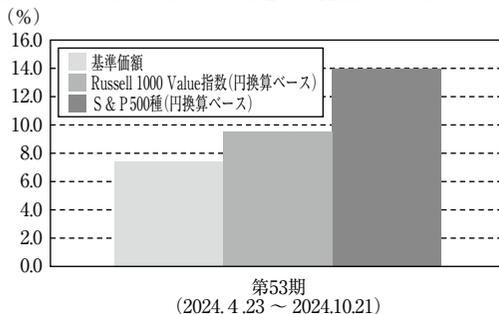
■組入ファンドの当期間中の騰落率

組入ファンド	騰落率
U S ベーシック・バリュース・オープン・マザーファンド	8.3%

ベンチマークとの差異について

当ファンドは、特定のベンチマークに連動する運用、あるいはそれを上回る運用を目指すものではありません。下記のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

【基準価額と参考指数の対比(期別騰落率)】



分配金について

収益分配金は基準価額水準、市場動向等を勘案して見送りとさせていただきます。留保益の運用につきましても、運用の基本方針に基づき運用を行います。

■分配原資の内訳(1万口当り)

項目	当期 2024年4月23日 ~2024年10月21日
当期分配金(税込み)	-円
対基準価額比率	-%
当期の収益	-円
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	37,131

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。

また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金(税込み)に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

今後の運用方針について

<当ファンド>

引き続き、当ファンドでは「U S ベーシック・バリュース・オープン・マザーファンド」を高位に組入れた運用を行う方針です。

<U S ベーシック・バリュース・オープン・マザーファンド>

8月には急速な景気後退懸念の高まりを受けて市場参加者にリスクオフ姿勢が広がりましたが、堅調な企業、経済ファンダメンタルズが市場参加者のセンチメントを下支えし、株式市場は反発しました。10月に入ると、9月にF R Bにより実施された利下げを概ね好感する動きがみられながらも、F R Bによる今後の利下げ幅と米国大統領選挙の動向に対する不透明感により再度市場のボラティリティが高まる場面がみられました。こうした市場ボラティリティの高まりは銘柄選択の機会をもたらすものと考えています。

◇ファンド状況

■ 1万口当りの費用明細

項目	第53期		項目の概要
	(2024. 4. 23~2024. 10. 21)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	円 383	% 0.881	信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 期中の平均基準価額は43,522円です。
(投信会社)	(186)	(0.427)	投信会社分は、委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(179)	(0.410)	販売会社分は、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託銀行)	(19)	(0.044)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	8	0.019	売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 / 期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(8)	(0.019)	
(投資信託受益証券)	(0)	(0.000)	
(c) 有価証券取引税	1	0.001	有価証券取引税 = 期中の有価証券取引税 / 期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(1)	(0.001)	
(投資信託受益証券)	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	4	0.009	その他費用 = 期中のその他費用 / 期中の平均受益権口数
(保管費用)	(1)	(0.002)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(その他)	(3)	(0.007)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	396	0.910	

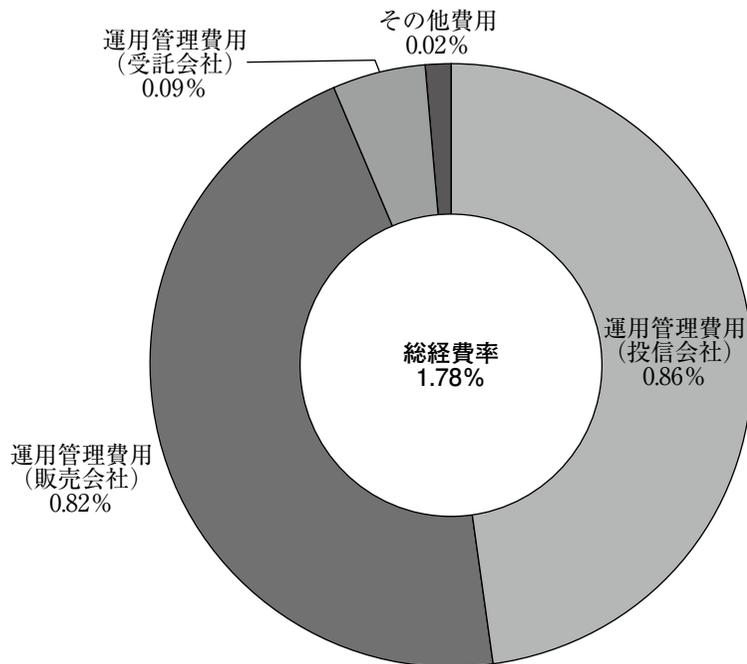
(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当りのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

■総経費率



※当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は1.78%です。

(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況(2024年4月23日から2024年10月21日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
U S ベーシック・バリュール・オープン・マザーファンド	千口 163,018	千円 1,279,418	千口 389,704	千円 3,034,395

(注) 単位未満は切捨て。

■親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合(2024年4月23日から2024年10月21日まで)

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	12,182,661千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	24,629,803千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.49

(注1) (b)は親投資信託の各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況(2024年4月23日から2024年10月21日まで)

上記期間における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
U S ベーシック・バリュアー・オープン・マザーファンド	千口 3,362,005	千口 3,135,319	千円 25,463,500

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 親投資信託の受益権総口数は3,135,319千口です。

◇資産状況

■投資信託財産の構成

2024年10月21日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
U S ベーシック・バリュール・オープン・マザーファンド	千円 25,463,500	% 99.9
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	32,006	0.1
投 資 信 託 財 産 総 額	25,495,506	100.0

(注1) U S ベーシック・バリュール・オープン・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建資産(25,225,911千円)の投資信託財産総額(25,495,553千円)に対する比率は、98.9%です。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。換算レートは、1米・ドル=149.43円です。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年10月21日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	25,495,506,649円
U S ベーシック・バリュール・オープン・マザーファンド(評価額)	25,463,500,007
未 収 入 金	32,006,642
(B) 負 債	251,908,980
未 払 解 約 金	32,006,642
未 払 信 託 報 酬	219,902,338
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	25,243,597,669
元 本	5,599,224,271
次 期 繰 越 損 益 金	19,644,373,398
(D) 受 益 権 総 口 数	5,599,224,271口
1 万 口 当 り 基 準 価 額 (C/D)	45,084円

<注記事項>

期首元本額	5,952,565,413円
期中追加設定元本額	292,520,743円
期中一部解約元本額	645,861,885円

■損益の状況

自2024年4月23日 至2024年10月21日

項 目	当 期
(A) 有 価 証 券 売 買 損 益	1,915,272,896円
売 買 益	2,032,420,125
売 買 損	△ 117,147,229
(B) 信 託 報 酬 等	△ 219,902,338
(C) 当 期 損 益 金 (A+B)	1,695,370,558
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	8,110,384,999
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	9,838,617,841
(配 当 等 相 当 額)	(10,982,649,633)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 1,144,031,792)
(F) 合 計 (C+D+E)	19,644,373,398
次 期 繰 越 損 益 金 (F)	19,644,373,398
追 加 信 託 差 損 益 金	9,838,617,841
(配 当 等 相 当 額)	(10,984,903,795)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 1,146,285,954)
分 配 準 備 積 立 金	9,805,755,557

(注1) 損益の状況の中で有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中の信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注3) 損益の状況の中で追加信託差損益金とは追加信託の際、追加代金と元本の差額をいいます。

(注4) 親投資信託の投資信託財産の運用指図に係わる権限の全部又は一部を委託するために要する費用として委託者報酬の中から支弁している額は、53,268,226円です。

■当期の分配金

当期の分配金は見送らせていただきました。

(注) 第53期計算期末における、費用控除後の配当等収益(273,166,132円)、費用控除及び繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(1,422,204,426円)、収益調整金(有価証券売買等損益相当額)(0円)、収益調整金(その他収益調整金)(10,984,903,795円)、分配準備積立金(8,110,384,999円)により、分配対象収益は20,790,659,352円となりましたが、委託会社が基準価額水準・市況動向等を勘案し、当期は分配を見合わせました。なお留保金につきましては、引き続き元本部分と同一の運用をしていきます。

USベーシック・バリュー・オープン・マザーファンド

－第27期－ 決算日 2024年10月21日
計算期間(2023年10月21日～2024年10月21日)

当ファンドの仕組みは次のとおりです。

決 算 日	10月20日(原則)
運 用 方 針	過小評価されていると考えられる米国の株式に投資し、値上がり益およびインカム収益を追求します。
主 要 運 用 対 象	米国の普通株式を主要な投資対象とします。
組 入 制 限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

◇基準価額の推移

■最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	(参考指数) Russell 1000 Value指数		(参考指数) S & P 500種		株 式 組 入 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率	投 証 組 比	資 券 入 率	純 資 産
		期 中 騰 落 率 (円換算ベース)	期 中 騰 落 率 (%)	期 中 騰 落 率 (円換算ベース)	期 中 騰 落 率 (%)					
23 期 (2020年10月20日)	円 30,809	% △ 6.8	% 126,221.27	% △ 7.4	% 361,848.91	% 11.7	% 97.8	% -	% -	百万円 8,267
24 期 (2021年10月20日)	円 47,791	% 55.1	% 184,279.27	% 46.0	% 518,311.24	% 43.2	% 97.5	% -	% 1.0	百万円 37,839
25 期 (2022年10月20日)	円 55,848	% 16.9	% 208,494.82	% 13.1	% 554,199.37	% 6.9	% 97.5	% 0.9	% -	百万円 33,706
26 期 (2023年10月20日)	円 62,195	% 11.4	% 219,580.35	% 5.3	% 641,528.49	% 15.8	% 97.4	% 1.0	% -	百万円 24,417
27 期 (2024年10月21日)	円 81,215	% 30.6	% 284,037.93	% 29.4	% 876,357.33	% 36.6	% 97.3	% 1.1	% -	百万円 25,463

(注1) 基準価額は1万口当り。

(注2) 株式組入比率等には新株予約権証券を含みます。

(注3) Russell 1000 Value指数(円換算ベース)及びS & P 500種(円換算ベース)は各指数に為替(三菱UFJ銀行仲値)を乗じています。

(注4) 2010年7月1日付でS & P 500/Citigroup Value指数(円換算ベース)からRussell 1000 Value指数(円換算ベース)へ変更となりました。

(注5) ラッセル・インデックスは、ラッセル・インベストメント・グループが公表している指数で、その商標および知的財産権はラッセル・インベストメント・グループに帰属します。「ラッセル」は、ラッセル・インベストメント・グループおよびその子会社の総称です。ラッセルはラッセル・インデックスの利用から生じる事業活動・サービスについて一切の責任を負いません。またこれらの情報は信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性および完結性を保証するものではありません。

(注6) S & P 500はスタンダード・アンド・プアーズ・ファイナンシャル・サービシーズLLCの登録商標です。

(注7) 純資産総額の単位未満は切捨て。

■当期中の基準価額と市況の推移

年 月 日	基準 価 額		(参考指数) Russell 1000 Value指数		(参考指数) S & P 500種		株 式 組 入 率 等	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率	投 証 組 比	資 券 入 率
	円	騰 落 率	(円換算ベース)	騰 落 率	(円換算ベース)	騰 落 率				
(期 首) 2023年10月20日	62,195	—	219,580.35	—	641,528.49	—	97.4	1.0	—	
10月末	60,705	△ 2.4	213,090.76	△ 3.0	622,980.53	△ 2.9	98.6	1.0	—	
11月末	64,575	3.8	225,047.52	2.5	669,254.14	4.3	98.5	1.1	—	
12月末	66,444	6.8	231,254.10	5.3	678,422.16	5.8	98.3	1.3	—	
2024年1月末	70,094	12.7	242,340.62	10.4	726,679.90	13.3	98.0	1.2	—	
2月末	72,672	16.8	252,396.91	14.9	763,860.21	19.1	97.9	1.4	—	
3月末	76,483	23.0	266,679.88	21.4	795,561.80	24.0	97.9	0.9	—	
4月末	78,033	25.5	267,977.85	22.0	802,726.69	25.1	98.7	0.9	—	
5月末	78,563	26.3	267,842.49	22.0	820,608.71	27.9	98.4	0.9	—	
6月末	79,922	28.5	275,780.53	25.6	883,126.16	37.7	97.9	0.9	—	
7月末	79,951	28.5	273,537.68	24.6	828,731.54	29.2	97.2	1.0	—	
8月末	76,599	23.2	264,663.78	20.5	809,716.35	26.2	97.8	1.0	—	
9月末	76,317	22.7	265,575.52	20.9	819,009.26	27.7	98.2	1.0	—	
(期 末) 2024年10月21日	81,215	30.6	284,037.93	29.4	876,357.33	36.6	97.3	1.1	—	

(注1) 基準価額は1万口当り。騰落率は期首比。

(注2) 株式組入比率等には新株予約権証券を含みます。

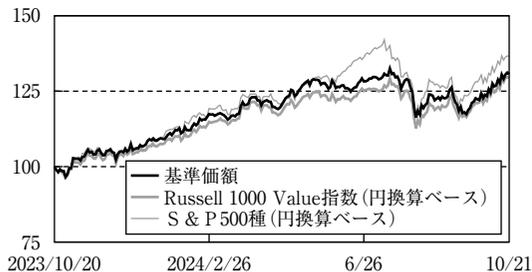
(注3) Russell 1000 Value指数(円換算ベース)及びS & P 500種(円換算ベース)は各指数に為替(三菱UFJ銀行仲値)を乗じています。

(注4) ラッセル・インデックスは、ラッセル・インベストメント・グループが公表している指数で、その商標および知的財産権はラッセル・インベストメント・グループに帰属します。「ラッセル」は、ラッセル・インベストメント・グループおよびその子会社の総称です。ラッセルはラッセル・インデックスの利用から生じる事業活動・サービスについて一切の責任を負いません。またこれらの情報は信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性および完結性を保証するものではありません。

(注5) S & P 500はスタンダード&プアーズ・ファイナンシャル・サービシーズLLCの登録商標です。

■基準価額の推移

(2023年10月20日～2024年10月21日)



(注1) 前期末を100とした指数値を使用しています。

(注2) Russell 1000 Value指数(円換算ベース)、S & P 500種(円換算ベース)は当ファンドの参考指数です。

(注3) ラッセル・インデックスは、ラッセル・インベストメント・グループが公表している指数で、その商標および知的財産権はラッセル・インベストメント・グループに帰属します。「ラッセル」は、ラッセル・インベストメント・グループおよびその子会社の総称です。ラッセルはラッセル・インデックスの利用から生じる事業活動・サービスについて一切の責任を負いません。またこれらの情報は信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性および完結性を保証するものではありません。

(注4) S & P 500はスタンダード&プアーズ・ファイナンシャル・サービシーズLLCの登録商標です。

◇運用担当者コメント

通期では、当ファンドの基準価額は30.6%の上昇となりました。また、参考指数であるRussell 1000 Value指数(円換算ベース)は29.4%の上昇、S & P 500種(円換算ベース)は36.6%の上昇となりました。

<上半期(2023年10月21日~2023年4月22日)>

投資環境について

S & P 500指数に代表される米国株にとって、2023年は非常に良い1年となり、この好調なモメンタムは2024年に入っても継続し第1四半期としては2019年以降最も高い10.6%のリターンとなりました。このパフォーマンスの主な要因は、好調なマクロ経済環境や良好な決算であると考えられます。米国経済は引き続き、他の地域よりも相対的に底堅いものの、根強いインフレにより、2024年内の利下げ織り込みが2023年12月末時点の6.5回から3月末時点では3回まで剥落しました。マクロ経済の追い風は、S & P 500指数の殆どのセクターにおいて利益拡大につながっており、2023年第4四半期における企業利益は、中央値で対前年比3.8%の拡大となっています。エネルギー、一般消費財及び不動産などの景気敏感セクターが市場を牽引し、「マグニフィセント7」についてはエヌビディアが好調に推移する一方で、他の銘柄のパフォーマンスには大きな格差が生じました。例えば、テスラは第1四半期、S & P 500指数の中で最もパフォーマンスが低迷した銘柄の一つであり、同様にアップルも苦戦しました。この第1四半期は、過去の選挙の年と比べて好調に推移しています。通常政策がより明らかになるに連れて市場が上昇する

ものの、両候補が大統領としての実績を持つという今年の異例な状況となっています。当四半期、Russell 1000グロス指数の11.4%上昇に対してRussell 1000バリュース指数は9.0%の上昇にとどまりました。

ポートフォリオについて

当上半期は、資本財、金融及びエネルギー・セクターへの組入比率を上げた一方、ヘルスケア、通信サービス及び情報技術セクターの組入比率を引下げました。

当上半期末においては、一般消費財、ヘルスケア及び通信サービス・セクターを組入高位、不動産、情報技術及び素材セクターが組入低位となりました。

(主なプラス要因)

- ・当上半期において、金融、情報技術セクターの銘柄選択及び不動産セクターの配分判断が超過収益にプラス寄与しました。
- ・金融セクターにおける特に銀行サブセクターの銘柄選択がプラスに寄与しました。情報技術セクターにおいて特にテクノロジー ハードウェア・コンピュータ記憶装置・周辺機器サブセクターの銘柄選択もプラス寄与しました。また、不動産セクター内のセクター配分、特に工業用及び専門不動産投資信託の非保有も超過収益にプラス寄与しました。その他、当上半期間では一般消費財及びエネルギー・セクターにおける配分判断もプラス寄与しています。

(主なマイナス要因)

- ・資本財、通信サービス・セクターの銘柄選択及びヘルスケア・セクターに対するセクター配分判断がマ

イナスに寄与しました。

・資本財セクターにおける特に機械サブセクターの銘柄選択がマイナスに寄与しました。また、ヘルスケア・セクターにおいて特にヘルスケア・プロバイダー&サービス・サブセクターに対する配分判断もマイナス寄与となりました。また、通信サービス・セクターのインタラクティブ・メディア&サービス・サブセクター、公益事業及び素材セクターにおける銘柄選択もマイナス寄与となりました。

<下半期(2024年4月23日~2024年10月21日)>

投資環境について

当下半年期間、S & P 500指数は堅調な企業決算を背景に大きく上昇しました。特にヘルスケアと一般消費財セクターが好調でした。S & P 500指数構成企業の多くが、コンセンサス予想を上回る四半期ベースの1株当たり利益(E P S)を報告しており、強気な市場センチメントを支えました。また、緩やかに進むインフレ鈍化のデータを受けてF R B (米連邦準備制度理事会)が9月に50 b p s の利下げを実施したことも市場を下支えしました。一方で、8月に発表された雇用統計に軟化がみられ、失業率が4.3%に上昇したことで市場に景気後退懸念が広がりました。しかし、その後発表された底堅い経済指標を受けて、経済全体に対する見方は改善しました。米国の4-6月期のG D P成長率は前期比年率3.0%増に上方修正され、F R Bが重視するインフレ指標のコアP C Eデフレーターは、前年比で+2.6%と安定した数値となりました。市場の物色動向も広がりを見せ、年初に指数を牽引した大型テクノロジー銘柄以外にも上昇がみられました。セクター毎のパフォーマンスをみる

と、11のG I C Sセクターの内、10セクターが上昇しました。公益事業、R E I T及び資本財セクターが上昇した一方で、エネルギー・セクターのみが下落しました。当下半年期間、Russell1000バリュアー指数の上昇幅はRussell1000グロス指数を6%あまり上回りました。

ポートフォリオについて

当下半年は、コミュニケーションサービス、ヘルスケア及び金融セクターへの組入比率を上げた一方、生活必需品、資本財及び情報技術セクターの組入比率を下げました。

当下半年末においては、ヘルスケア、コミュニケーションサービス及び一般消費財セクターが組入高位、不動産、資本財及び生活必需品セクターが組入低位となりました。

(主なプラス要因)

- ・当下半年において、資本財、素材及び一般消費財セクターにおける銘柄選択が超過収益にプラス寄与しました。
- ・資本財セクターにおける特に専門サービス・サブセクターの銘柄選択がプラスに寄与しました。素材セクターにおける特に化学サブセクターの銘柄選択もプラス寄与しました。また、一般消費財セクターにおける特に大規模小売サブセクターの銘柄選択もプラス寄与しました。

(主なマイナス要因)

- ・生活必需品、ヘルスケア及び金融セクターにおける銘柄選択がマイナスに寄与しました。

・生活必需品セクターにおける特に生活必需品流通・小売りサブセクターの銘柄選択がマイナスに寄与しました。また、ヘルスケア・セクターにおける特にヘルスケア・プロバイダー／ヘルスケア・サービス・サブセクターに対する配分判断もマイナス寄与となりました。また、金融セクターにおける特に資本市場サブセクターの銘柄選択もマイナス寄与となりました。

今後の運用方針について

8月には急速な景気後退懸念の高まりを受けて市場参加者にリスクオフ姿勢が広がりましたが、堅調な企業、経済ファンダメンタルズが市場参加者のセンチメントを下支えし、株式市場は反発しました。10月に入ると、9月にFRBにより実施された利下げを概ね好感する動きがみられながらも、FRBによる今後の利下げ幅と米国大統領選挙の動向に対する不透明感により再度市場のボラティリティが高まる場面がみられました。こうした市場ボラティリティの高まりは銘柄選択の機会をもたらすものと考えています。

◇ファンド状況

■1万口当りの費用明細

項 目	当 期
	円
(a) 売買委託手数料 (株式) (投資信託受益証券)	33 (33) (0)
(b) 有価証券取引税 (株式) (投資信託受益証券)	2 (2) (0)
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	13 (4) (9)
合計	47

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加、解約により受益権口数に変動があるため、下記の簡便法により算出した結果です。

(a) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 / 期中の平均受益権口数

(b) 有価証券取引税 = 期中の有価証券取引税 / 期中の平均受益権口数

(c) その他費用 = 期中のその他費用 / 期中の平均受益権口数

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

◇運用内容

■売買及び取引の状況(2023年10月21日から2024年10月21日まで)

(1) 株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外国	ア メ リ カ	百株 13,916 (1,227)	千米・ドル 64,786 (△ 15)	百株 17,052	千米・ドル 97,446

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) ()内は、増資割当、株式転換、合併等による増減分で上段の数字に含まれていません。

(2) 投資信託受益証券

	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
(アメリカ) SPDR S&P BIOTECH ETF	千口 2	千米・ドル 208	千口 8	千米・ドル 834

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合(2023年10月21日から2024年10月21日まで)

項	目	当	期
(a)	期中の株式売買金額		24,309,195千円
(b)	期中の平均組入株式時価総額		24,454,002千円
(c)	売買高比率 (a)/(b)		0.99

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄(2023年10月21日から2024年10月21日まで)

(1) 株式

買				売			
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
APTIV PLC	66	729,500	10,916	LEIDOS HOLDINGS INC	39	772,894	19,620
CVS HEALTH CORP	81	721,159	8,882	COGNIZANT TECH SOLUTIONS-A	55	633,897	11,338
WPP PLC-SPONSORED ADR	77	538,340	6,937	RALPH LAUREN CORP	22	593,149	26,851
ELECTRONIC ARTS INC	23	521,666	22,171	ZIMMER BIOMET HOLDINGS INC	29	493,953	16,685
HP INC	94	453,995	4,808	UNILEVER PLC -NY SHARES	54	450,439	8,326
HESS CORP	19	427,766	21,981	AMERICAN ELECTRIC POWER	31	434,361	14,008
ENTERGY CORP	24	409,521	16,995	LABORATORY CORP OF AMER HLDGS	13	431,946	33,048
JOHNSON CONTROLS INTERNATION	43	398,336	9,160	ZEBRA TECHNOLOGIES CORP-CL A	9	427,291	46,591
HUMANA INC	5	331,766	62,715	RTX CORP	25	423,406	16,621
CHEVRON CORP	14	315,772	22,165	GILDAN ACTIVEWEAR INC	86	405,510	4,681

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(2) 投資信託受益証券

当				期			
銘柄	口数	金額	平均単価	銘柄	口数	金額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
SPDR S&P BIOTECH ETF	2	30,941	14,506	SPDR S&P BIOTECH ETF	8	125,881	14,142

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産の明細

(1) 外国株式

銘柄	期首(前期末)	当 期 末			業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米・ドル	千円	
AT&T INC	621	549	1,200	179,463	電気通信サービス
ALIBABA GROUP HOLDING-SP ADR	277	288	2,956	441,734	一般消費財・サービス流通・小売り
ALPHABET INC-CL A	194	-	-	-	メディア・娯楽
AMAZON.COM INC	92	52	997	149,111	一般消費財・サービス流通・小売り
AMERICAN ELECTRIC POWER	287	-	-	-	公益事業
AMERICAN INTERNATIONAL GROUP	642	427	3,361	502,292	保険
ELEVANCE HEALTH INC	27	16	706	105,631	ヘルスケア機器・サービス
ASTRAZENECA PLC-SPONS ADR	128	113	886	132,462	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BP PLC-SPONS ADR	1,237	1,128	3,534	528,154	エネルギー
BAXTER INTERNATIONAL INC	938	1,193	4,398	657,229	ヘルスケア機器・サービス
BAYER AG-SPONSORED ADR	1,746	1,065	766	114,530	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BRITISH AMERICAN TOB-SP ADR	950	675	2,330	348,217	食品・飲料・タバコ
THE CIGNA GROUP	144	70	2,367	353,718	ヘルスケア機器・サービス
CVS HEALTH CORP	-	791	4,775	713,637	ヘルスケア機器・サービス
CARDINAL HEALTH INC	487	446	5,016	749,635	ヘルスケア機器・サービス
CARLYLE GROUP INC/THE	855	469	2,456	367,110	金融サービス
CHENIERE ENERGY INC	65	-	-	-	エネルギー
CHEVRON CORP	-	52	789	117,904	エネルギー
CISCO SYSTEMS INC	190	178	1,013	151,490	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
CITIGROUP INC	1,214	869	5,466	816,812	銀行
CITIZENS FINANCIAL GROUP	577	-	-	-	銀行
COGNIZANT TECH SOLUTIONS-A	757	376	2,939	439,215	ソフトウェア・サービス
COMCAST CORP-CL A	792	1,044	4,380	654,548	メディア・娯楽
DOLLAR GENERAL CORP	50	44	360	53,800	生活必需品流通・小売り
DOLLAR TREE INC	207	290	1,982	296,286	生活必需品流通・小売り
DUN & BRADSTREET HOLDINGS IN	2,092	3,294	3,802	568,145	商業・専門サービス
ELECTRONIC ARTS INC	-	230	3,332	498,034	メディア・娯楽
ENTERGY CORP	-	203	2,756	411,898	公益事業
EQUITABLE HOLDINGS INC	204	-	-	-	金融サービス
META PLATFORMS INC	68	-	-	-	メディア・娯楽
FIDELITY NATIONAL INFO SERV	637	563	5,128	766,295	金融サービス
FIDELITY NATIONAL FINANCIAL	708	611	3,798	567,661	保険
FIRST CITIZENS BCSHS -CL A	28	25	5,382	804,336	銀行
FORTIVE CORP	142	-	-	-	資本財

銘柄	期首(前期末)	当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額	
			外貨建金額 邦貨換算金額	
	百株	百株	千米・ドル 千円	
FORTREA HOLDINGS INC	310	347	692 103,407	ヘルスケア機器・サービス
FOX CORP - CLASS A	283	251	1,066 159,317	メディア・娯楽
GENERAL MOTORS CO	808	824	4,055 606,025	自動車・自動車部品
GILDAN ACTIVEWEAR INC	866	-	- -	耐久消費財・アパレル
HP INC	-	917	3,418 510,887	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
HESS CORP	65	247	3,450 515,546	エネルギー
HUMANA INC	17	64	1,715 256,278	ヘルスケア機器・サービス
INTEL CORP	-	410	933 139,513	半導体・半導体製造装置
INTL FLAVORS & FRAGRANCES	219	234	2,450 366,213	素材
JPMORGAN CHASE & CO	167	147	3,330 497,746	銀行
KINDER MORGAN INC	545	-	- -	エネルギー
KONINKLIJKE PHILIPS NVR- NY	524	316	1,013 151,507	ヘルスケア機器・サービス
KRAFT HEINZ CO/THE	1,258	1,112	4,004 598,343	食品・飲料・タバコ
L3HARRIS TECHNOLOGIES INC	207	183	4,559 681,346	資本財
LABCORP HOLDINGS INC	-	129	2,786 416,412	ヘルスケア機器・サービス
LABORATORY CORP OF AMER HLDGS	165	-	- -	ヘルスケア機器・サービス
LEAR CORP	67	59	650 97,268	自動車・自動車部品
LEIDOS HOLDINGS INC	446	55	933 139,474	商業・専門サービス
MONDELEZ INTERNATIONAL INC-A	243	-	- -	食品・飲料・タバコ
PANASONIC HOLDINGS CORP -ADR	1,525	-	- -	耐久消費財・アパレル
PRUDENTIAL PLC-ADR	392	346	611 91,414	保険
PUBLIC SERVICE ENTERPRISE	142	125	1,130 168,974	公益事業
RALPH LAUREN CORP	220	-	- -	耐久消費財・アパレル
RTX CORP	317	170	2,147 320,891	資本財
ROGERS COMMUNICATIONS INC-B	192	-	- -	電気通信サービス
ROSS STORES INC	82	-	- -	一般消費財・サービス流通・小売り
SHELL PLC-ADR	635	464	3,116 465,686	エネルギー
SS&C TECHNOLOGIES HOLDINGS	603	577	4,430 662,002	商業・専門サービス
SANOFI-ADR	554	595	3,271 488,838	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SEALED AIR CORP	963	832	3,089 461,602	素材
SEMPRA	291	307	2,645 395,382	公益事業
SONY GROUP CORP - SP ADR	297	1,500	2,733 408,487	耐久消費財・アパレル
SUNCOR ENERGY INC	517	209	820 122,621	エネルギー
SWATCH GROUP AG/THE-UNSP ADR	-	1,034	1,023 152,960	耐久消費財・アパレル
TECK RESOURCES LTD-CLS B	-	184	931 139,212	素材
UNILEVER PLC -NY SHARES	515	-	- -	家庭用品・パーソナル用品

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
	百株	百株	千米・ドル	千円		
UNION PACIFIC CORP	43	-	-	-	運輸	
VERIZON COMMUNICATIONS	667	193	853	127,465	電気通信サービス	
VISA INC-CLASS A SHARES	54	48	1,406	210,144	金融サービス	
WPP PLC-SPONSORED ADR	-	723	3,706	553,832	メディア・娯楽	
WELLS FARGO & COMPANY	1,168	888	5,721	854,892	銀行	
WESTERN DIGITAL CORP	705	399	2,675	399,820	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
ZIMMER BIOMET HOLDINGS INC	296	-	-	-	ヘルスケア機器・サービス	
JOHNSON CONTROLS INTERNATION	-	403	3,121	466,484	資本財	
MEDTRONIC PLC	408	328	3,034	453,460	ヘルスケア機器・サービス	
APTIV PLC	-	459	3,300	493,219	自動車・自動車部品	
WILLIS TOWERS WATSON PLC	84	74	2,156	322,313	保険	
UBS GROUP AG-REG	-	287	943	140,933	金融サービス	
CNH INDUSTRIAL NV	-	805	899	134,398	資本財	
通貨小計	株 数 ・ 金 額	33,250	31,341	165,721	24,763,693	
	銘柄 数・(比 率)	69銘柄	65銘柄	-	(97.3%)	
合 計	株 数 ・ 金 額	33,250	31,341	-	24,763,693	
	銘柄 数・(比 率)	69銘柄	65銘柄	-	(97.3%)	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) 〈 〉内は、期末の純資産総額に対する株式評価額の比率。

(注3) 株数、評価額の単位未満は切捨て。ただし、単位未満の株数のみは小数で記載。

(2) 外国投資信託受益証券

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
		千口	千口	千米・ドル	千円
(アメリカ)					
SPDR S&P BIOTECH ETF		24	17	1,792	267,845
通貨小計	口 数 ・ 金 額	24	17	1,792	267,845
	銘柄 数・(比 率)	1銘柄	1銘柄	-	(1.1%)
合 計	口 数 ・ 金 額	24	17	-	267,845
	銘柄 数・(比 率)	1銘柄	1銘柄	-	(1.1%)

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) 〈 〉内は、期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3) 口数、評価額の単位未満は切捨て。

◇資産状況

■投資信託財産の構成

2024年10月21日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 24,763,693	% 97.1
投 資 信 託 受 益 証 券	267,845	1.1
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	464,014	1.8
投 資 信 託 財 産 総 額	25,495,553	100.0

(注1) 当期末における外貨建資産(25,225,911千円)の投資信託財産総額(25,495,553千円)に対する比率は、98.9%です。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。換算レートは、1米・ドル=149.43円です。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年10月21日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	25,495,553,077円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	430,465,333
株 式(評価額)	24,763,693,317
投資信託受益証券(評価額)	267,845,452
未 収 配 当 金	33,548,975
(B) 負 債	32,006,642
未 払 解 約 金	32,006,642
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	25,463,546,435
元 本	3,135,319,831
次 期 繰 越 損 益 金	22,328,226,604
(D) 受 益 権 総 口 数	3,135,319,831口
1万口当り基準価額(C/D)	81,215円

<注記事項>

期首元本額	3,925,955,374円
期中追加設定元本額	262,378,545円
期中一部解約元本額	1,053,014,088円

期末における元本の内訳

ブラックロック・U S ベーシック・バリュアー・オープン	3,135,319,831円
合計	3,135,319,831円

■損益の状況

自2023年10月21日 至2024年10月21日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	610,195,242円
受 取 配 当 金	607,380,759
受 取 利 息	2,226,958
そ の 他 収 益 金	587,525
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	6,027,463,059
売 買 益	7,035,973,119
売 買 損	△ 1,008,510,060
(C) そ の 他 費 用	△ 4,317,453
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	6,633,340,848
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	20,491,501,934
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 6,502,283,123
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	1,705,666,945
(H) 合 計(D+E+F+G)	22,328,226,604
次 期 繰 越 損 益 金(H)	22,328,226,604

(注1) 損益の状況の中で有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で追加信託差損益金とは追加信託の際、追加代金と元本の差額をいいます。

(注3) 損益の状況の中で解約差損益金とは中途解約の際、解約代金と元本の差額をいいます。